

わどまり

2024.3/No.392

沖永良部島 和泊町広報誌



農作業事故に気をつけよう

農作業事故に

気をつけよう

鹿児島県内での農作業死亡事故は

平成26年から令和5年までの

10年間に⁴12件発生しています。

そのうち、農業機械作業による

死亡事故の割合が8割を超えています。

農作業の強い味方である農業機械ですが、

使用方法などを誤ると大変危険です。

今回は、町内で起きてしまった

農作業事故事例を

振り返ってみたいと思います。

CASE.1

事故概要

ケーンハーベスターにてサトウキビを収穫時、後進する際に、伸びたススキで畦際が見通せず、3 mの高さから落下し、大けがを負う事故が発生。

問題点

ハーベスターの操作は、畑の持ち主ではなく、作業受託したオペレーターが行うことが多いため、畑の広さや特徴を把握できていないことに加え、ススキ等の雑草で見通しが悪く、図らずも危険な場所に接近してしまうことがある。

解決策

作業を委託する人は見通しが悪い箇所や危険箇所について、オペレーターへの事前伝達や除草などを行い、作業環境を整えましょう。また、畑の法面付近は機械での刈り取りが出来ません。収穫作業を想定した植え付けをしましょう。オペレーターは畑の状況を注意深く確認し、補助者とコミュニケーションをとりながら、周囲の安全確保に努めましょう。

+1
ポイント

補助者に指示を出しやすいよう、
運転席のマイクからスピーカーで
声を出せる仕様のハーベスターも。



CASE.2

事故概要

バレイショ収穫作業中、トラクターを自走させ1人で掘り取り作業を行い、草を取り除こうとした際に腕を巻き込まれ、顔と腕にけがをする事故が発生。

問題点

機械を止めずに巻き付いた草を除去しようとした。

解決策

バレイショの収穫作業では、機械を動かしたままでの草の除去作業や1人での作業により事故が起こる傾向にあります。機械に巻き付いた草等を除去する際は必ず機械を止め、回転部分が停止したことを確認してから作業するよう心がけましょう。また、作業は複数人でコミュニケーションをとりながら行い、作業に出かける前には家族に圃場を知らせ、緊急時に助けを呼べるように携帯電話をもって出かけましょう。

+1
ポイント

手がふさがって、電話が出来ないときに役立つ「骨伝導イヤホン」。耳の穴をふさがらないので、環境音に注意を払いながらの通話ができます。



その他のCASE

- ディスクモア（刈払い機）で除草作業中、刈払い部分から飛散した石が右目を直撃した。
- バレイショ収穫作業中、トラクター前方に設置されているスイッチを操作し前進させようとしたところギアが高速に入っており、避けきれず轢かれてしまった。

これらの例は「安全装置の取り外し」や「機械の改造」による事故という点で共通している事例になります。指定の使い方の遵守を心がけましょう。また、作業に慣れれば慣れるほど、確認がおろそかになりがちです。ベテランの方は特に気をつけましょう。

- バレイショ収穫作業中、機械に挟まった雑草を除去しようとした際に手袋が掘り取り機のローラーに巻き込まれてしまった。

この例では、手袋の巻き込みですが、余った袖や袖を縛るコードなどが巻き込まれてしまうことも多いので、作業時に着用する衣服へも注意を向けましょう。

農作業事故を「自分ごと」と考えましょう。

農作業事故は、ケガによる肉体的ダメージだけでなく、治療費や新たな機械の購入にかかる費用負担・身体活動が制限されることによる収入減・事故の後遺症により不自由な生活を送る可能性・一家の大黒柱を失うことによる廃業や家族への影響など、当事者の生活に多大な影響を与えます。悲しい事故を未然に防ぐためには農作業事故を「自分ごと」と考え、事前に対策を行うことが大切です。農作業事故は作業現場の「機械」「環境」「作業方法」それぞれに潜む危険によって重大な事故に発展してしまうことが多くあります。今回ご紹介した事例が「自分にも起きるかもしれない」と考え、あらためて自分の作業環境を見直し、事故に繋がるリスクを減らしましょう。また、農繁期になり時間に追われながら作業をしていると仕事を早く終わらせようと思うあまり、安全への意識が薄れてしまいがちです。そういった急いでいる時にこそ、今の作業にはどんな事故に繋がるリスクが潜んでいるか、農作業事故を「自分ごと」として考え、事故防止に努めましょう。

ルにススメ!



和 泊町は2021年3月に策定した「第6次和泊町総合振興計画」

の中で、自転車を活用したまちづくりを掲げた、通称「むうるほうらしゃプロジェクト」を公表しました。「むうるほうらしゃ」とは「みんな喜ぶ」という意味で、車移動から自転車利用への移動手段の移行を促進することにより、環境負荷の低減を図るものとなっています。持続可能なまちづくりに焦点を当てた連載「サステナブルにススメ!」第2回は「むうるほうらしゃプロジェクト」について、前登志朗町長と土木課平山烈士係長、元チャリおこし協力隊小林彩夕里が話しました。

町長 プロジェクトに係る事業について教えてください。

土木課 はい、今年度行われている主な事業は2つあります。1つ目はレンタサイクル利用促進商品券

サステナブル

事業です。この事業は、町内のレンタサイクル登録店舗から自転車をレンタルし、利用料が1,500円以上の方に対し、1,000円の商品券を配布するというものです。これにより、自転車利用のきっかけづくりや、レンタサイクルの利用、また町内店舗の購買利用促進を図っています。

町長 実質500円でレンタル利用できるということですね。

土木課 はい。観光客の方も多く申請に來られます。

町長 サイクリングもショッピングも楽しめて一石二鳥ですね。もう一つの事業についても教えてください。

土木課 2つ目は電動アシスト自転車購入補助金交付事業です。この事業は、登録店舗で自転車を購入した18歳以上の町民（学生を除く）を対象としたもので、電動アシスト2輪車（電動アシストスポーツEバイク含む）3万円、電動アシスト3輪車7万円の購入助成を行っています。

町長 自転車の買い替え等を検討されている方は是非利用していただきたいですね。

土木課 はい。試乗用自転車も土木課の方にありますので、是非一度乗ってみていただきたいです。また、どちらの事業についても現在実施中です。詳細につきましては土木課までお問い合わせください。

町長 少しの距離でも車で移動される方は、結構多いですね。前回の連載で取り上げて

いた町のCO2排出量の割合を見ても、自動車が一番高いので、少しずつでも減らしていきたいらと思います。

土木課 自転車利用が促進され、自動車の利用が減れば、温室効果ガスも削減され、環境負荷の低減につながります。それだけでなく、自転車の日常的な利用は健康増進にもつながります。また、町民の皆さんにサイクリングの楽しさを知ってもらうため、イベントもたくさん開催しています。今年度は大人数で町内をサイクリングするイベントや、越山公園での坂道を自転車で行き切るタイムレースの大会など、さまざまなイベントを企画しました。

町長 私も参加しましたが、皆で島の美しい風景を楽しみながらサイクリングし、参加者どうしで交流の機会も持つことができ、とても楽しいイベントでした。

土木課 今後も積極的に開催していく予定なので、より多くの町民の方に参加していただけたらと思います。

町長 そうですね。来年度以降計画・検討している取組等がありますか。

土木課 はい。まずは今年度も行ったようなサイクリングイベントの拡充を考えています。老若男女問わず多くの皆さんが参加できるように取り組んでまいります。また、自転車走行空間の環境整備として車道上に自転車の通行位置を示す矢羽根のマークを描き、自転車利用の安心安全を高める取組を計画して

① 第1回 WADOMARI CYCLING



います。中高生が通学路として利用している道路から着手できたらと考えています。

町長 自転車の利用促進とともに、自転車を安全に利用していただける環境づくりも進めていくということですね。私も普段の移動はできるだけ自転車を使っていますが、風に頬を撫でられながら走ることで季節を感じられ、気持ちもリフレッシュできます。自転車もたらす喜びとともに、地球への優しい贈り物となることを感じながら、町をよりサステナブルな未来へと導いていけたらと思います。

TOPICS



第53回新春町内一周駅伝競走大会

1月1日、新年恒例の第53回新春町内一周駅伝競走大会が行われました。14チームが出場し、Aブロックでは和泊高千穂チームが優勝しました。Bブロックでは世之主チームが優勝し、6連覇を達成しました。また、7区間で大会新記録がマークされました。



二十歳のつどい

1月2日、和泊中学校あかね文化ホールにおいて、二十歳のつどいが行われました。平成15年度に生まれた45名が参加し、代表として大吉理子さん、山田雄大さんが二十歳の目標と誓いの言葉を述べました。

TOPICS



阪神タイガース 近本光司選手優勝パレード・トークショー

2023年プロ野球日本シリーズを制し、38年ぶりの日本一を成し遂げた阪神タイガースに所属する、近本光司選手の優勝パレードとトークショーが1月8日に開催されました。町内商店街で行われたパレードでは、沿道からのファンの声援に近本選手は笑顔で応えました。また、パレード後に和泊中学校体育館で行われたトークショーでは、様々な野球の質問について近本選手が回答し、会場は大いに盛り上がりました。



吉田美代選手世界女子ボクシング2階級制覇

1月10日、プロボクサーの吉田美代選手が、昨年12月に米国サンフランシスコで行われた女子バンタム級のタイトルマッチでの勝利報告のため、前町長を表敬訪問しました。沖永良部島出身の父親を持つ吉田選手は、沖永良部島観光親善大使も務めています。初の防衛戦は今春を予定しています。

TOPICS



和泊町総合戦略策定に向けてのワークショップ

1月6日、和泊町役場結いホールにて「和泊町総合戦略策定に向けてのワークショップ」が開催されました。本ワークショップは内閣府の「令和5年度地方創生ゼロカーボン推進事業」の伴走支援を受けて実施しています。(株)地域科学研究所や鹿児島大学法文学部から専門家サポーターを招き、役場プロジェクトチームと共に和泊町にとっての“脱炭素×地方創生”とは何かを考えてきました。今回のワークショップにむけ、役場・民間事業者・専門家サポーターで協力して“脱炭素×地方創生”を実現するための政策案を事前に準備してきました。ワークショップでは延べ50名以上が参加し、大判印刷した政策案の改善提案や今後和泊町が脱炭素と地方創生を実現していくためには、といった観点から活発な議論が行われました。ワークショップ参加者からは、「こうした機会を継続的に開催してほしい」「脱炭素についての理解が深まった」「計画策定だけでなく実行が大切」といった様々な声が聞こえました。ワークショップの成果は令和6年度に策定が予定されている和泊町の新しい総合戦略の策定に活かされる予定です。

TOPICS



皆村名誉教授寄贈図書お披露目会

令和5年11月14日、和泊町皆川字出身で鹿児島大学名誉教授である皆村武一氏(78)が、日置市に自ら開設した皆村図書資料館にこれまで収集してきた郷土史料や経済学の入門書・新書等を中心に選定し、蔵書約400冊を和泊町に寄贈しました。これに伴い12月8日(金)役場結いホールにて鹿児島大学主催「皆村武一鹿児島大学名誉教授寄贈図書お披露目会」が開催されました。今後は、沖永良部研究に携わる鹿児島大学教員による読書会の開催や、地域課題解決に向けて寄贈本を活用していきます。



人権作文コンテスト表彰

12月22日に大城小学校・城ヶ丘中学校・和泊小学校、1月9日に和泊中学校において、人権作文コンテストの表彰及び学校への感謝状授与が行われました。大城小学校では6年生の榮 杏優(さかえ あゆ)さん、城ヶ丘中学校では3年生の平 茉央(たいら まお)さん、和泊中学校では3年生の山口 咲希(やまぐち さき)さんが奨励賞を受賞し、それぞれの小中学校には感謝状が伝達されました。



バスの乗り方講習会

1月14日、役場結いホールにおいて、島内在住の外国人を対象にしたバスの乗り方講習会が行われました。本会は合同会社オトナキと和泊町、知名町合同で制作された島内在住外国人向けの生活ガイドブック「やさしい島生活ガイド 沖永良部の暮らし方」のお披露目に合わせて開催されました。講習後は実際にバスに乗車し、利用の流れを体験しました。ガイドブックは和泊町ホームページで公開中です。



地域おこし協力隊任命式

2月1日、新しく地域おこし協力隊に猿田 瑞穂さんが着任し、町長室において任命式が行われました。和泊町では8人目の地域おこし協力隊となります。今後は「しま知るプランナー」として、まちゆんどプロジェクトの体験プログラムの企画・実施、SNSや動画コンテンツを活用した情報発信等を行います。



日本復帰70周年記念 「復帰の歌」歌碑建立記念式典

12月19日、沖永良部高校において、日本復帰70周年記念「復帰の歌」歌碑建立記念式典が行われました。同校中庭で歌碑を除幕し、その後体育館で式典が開催され、復帰運動が行われていた当時、高校生として復帰運動に参加していた田中和夫さんと竿田富夫さんの2人が講演を行いました。



沖永良部島 ダンボールスキー選手権大会

1月21日、役場結いホールにおいて、沖永良部島ダンボールスキー選手権大会の第1回の講座が行われました。町内小中学生22名が参加し、どうやったらよく滑るのか試行錯誤しながら、各々個性あふれるダンボールスキーを工作しました。このイベントは「まちゆんどプロジェクト」の一環として行われ、3月10日に開催される「花の島沖えらぶジョギング大会」では、工作したダンボールスキーの成果発表が行われます。

令和5年度ダイセル教育プログラムについて

株式会社ダイセル（本社：東京都港区）から、令和4年度に企業版ふるさと納税によるご寄附をいただきました。小河代表取締役社長は「沖永良部島の子どものために、様々な学びの機会をつくっていただき、将来、いろいろな事に積極的にチャレンジできるよう、特色ある教育事業に活用していただきたい。このご縁を機に、今後も科学技術などの分野でサポートさせていただきたい。」と寄附への思いを述べられました。前町長からは「多大なる寄附金をいただき心から感謝いたします。御社の最先端テクノロジーと島の資源を組み合わせ、多くの子ども達が、離島でもやればできる！と自信をもって、世の中に羽ばたいていけるようなワクワクする教育プログラムを積極的に展開していきます。」と謝辞を述べました。今回の寄附は、「和泊の子どもたちを育む事業」に大切に活用させていただきます。



令和5年度ダイセル教育プログラム ※令和9年度までの5年間実施予定



わくわく自由研究イベント
(7月22日～25日)4日間開催



わくわく理科実験イベント
(8月22日～24日)3日間開催



わくわくラジオ工作会
8月26日開催



和泊町プログラミング教室
12月5日スタート



アップサイクル環境イベント
12月10日開催



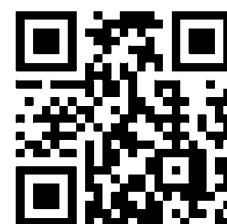
スポーツ×サイエンス事業
9月28日スタート(国頭小)



近本光司選手優勝パレード
1月8日開催(みじらしゃ商店街)



近本光司選手トークショー
1月8日開催(和泊中学校)



株式会社ダイセル
ホームページ

確定申告は正しくお早めに！

令和5年分の所得税及び復興特別所得税、消費税及び地方消費税、贈与税の確定申告期限は次のとおりです。

所得税及び復興特別所得税	令和6年2月16日(金)から令和6年3月15日(金)まで
消費税及び地方消費税	令和6年1月4日(木)から令和6年4月1日(月)まで
贈与税	令和6年2月1日(木)から令和6年3月15日(金)まで

国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」では、画面の案内に沿って金額等を入力するだけで、所得税等の確定申告書を作成することができます。さらにマイナンバーカードを利用すれば、ご自宅から確定申告書をe-Taxで送信することができます。特に、スマホを利用すれば、給与所得の源泉徴収票の記載内容をカメラで読み取ることができるほか、青色決算書や収支内訳書も作成することができ、申告書の控えもスマホに保存することができます。また、印刷して郵送等により所管税務署へ提出することもできますので、ぜひ御利用ください。

詳しくは、国税庁ホームページ (<https://www.nta.go.jp/>) を御覧いただくか、最寄りの税務署にお尋ね下さい。

大島税務署 / TEL:0997-52-4321 ※自動音声案内

「和泊町の歩み」編さん事業

令和6年5月末刊行予定の「和泊町の歩み」には、「町制施行後の和泊町編」が組みこまれています。昭和16年の和泊町町制施行以降の歴史を、分野ごとに通史としてまとめます。議会・行政一般・教育・農業・商工観光に分けて執筆し、特に農業については「農業の島」としての歩みを記述します。

- 議会：議員名簿と重要事項 等
- 行政全般：財政、各課事業に関する事 等
- 教育：戦後教育の改革、教育委員会の機構と沿革、学校教育の変遷 等
- 農業：和泊町農業形態の変遷、戦後糖業の歩み、ユリ球根 等
- 商工・観光業：和泊町商工会、金融、分蜜製造、酒造 等

歩み編さん事務局では、古い写真や古文書等の資料を探しています。情報をお持ちの方は、御一報ください。事務局にいつでもお気軽にお立ち寄りください。



老人クラブ運動会(昭和50年)



ゆり球根の船への積み込み(昭和50年代)

和泊町歩み編さん室(町立図書館1F:郷土資料室内) / TEL:0997-92-3690

INFORMATION

有線テレビ事業について

有線テレビの今後の在り方に関するアンケートにつきましては、町民皆様から多くの回答を頂き、誠にありがとうございました。結果については令和5年2月に町ホームページに掲載・公表しております。その後、昨年8月に和泊町新有線テレビ放送施設審議会においてアンケート結果を報告し、自主制作番組の継続可否及び自主制作番組の配信方法について協議をしていただいたところです。その結果、自主制作番組について「継続」・同番組の配信方法についても「従前」とおりケーブルとする」との報告がありました。今後は結果を踏まえ、町としましても自主制作番組の継続とケーブルでの配信を継続し、有線テレビ事業を推進してまいります。

令和6年4月1日から

『相続登記』の申請が

義務化されます！

不動産の相続登記の申請については、これまで任意でしたが、相続登記がされていないことにより所有者がわからず、公共事業や復旧・復興事業の妨げとなったり、管理がされずに放置され、隣接地に悪影響を及ぼすなど、様々な問題が生じています。こうした問題の発生を予防するため、相続人はその所有権を取得したことを知った日から3年以内に相続登記の申請をしなければならないこととされました。詳しくは法務省ホームページで確認又はお近くの法務局にお問合せください。

【問合せ先】鹿児島県地方法務局奄美支局
0997・52・0376（代表）

法務省QRコード



世界自閉症啓発デー・

発達障害啓発週間について

毎年4月2日は国連が定めた「世界自閉症啓発デー」、また、同日から8日までには「発達障害啓発週間」です。自閉症をはじめとする発達障害の方は、他人の意図や感情を直感的に理解したり、言葉を適切に使うことなどが苦手な場合があります。学校や職場でさまざまな問題や困難に直面することがあります。これらは、親のしつけや家庭環境が原因ではなく、脳機能の発達に関係するもので、見た目には障害があることがわかりにくいいため、行動や態度が誤解されることがあります。発達障害の特徴を知り、正しく理解していただくことが大切です。

【問合せ先】県庁障害福祉課

TEL：099・286・2744

FAX：099・286・5558

MAIL：s-ryouiku@pref.kagoshima.lg.jp

沖永良部と畜場廃止のお知らせ

沖永良部と畜場は令和8年3月末で廃止することとなりました。右記期日までに建物、機械設備の故障等により復旧が困難な場合は前倒しで廃止することもありますので、ヤギを飼っている方は右記期日までにと畜場を御利用下さい。

【問い合わせ先】沖永良部衛生管理組合

0997・92・2042

休日診療のお知らせ

4 / 21	4 / 14	4 / 7	3 / 31	3 / 24	3 / 20	3 / 17	3 / 10	3 / 3
本部医院	朝戸医院	大蔵医院	町田医院	福山医院	本部医院	朝戸医院	大蔵医院	町田医院

※変更になる場合があります。当番医院に御確認の上、御来院下さい。

永良部
世の主
その二十八

中世期より硫黄を産出した硫黄鳥島
その時、ここ沖永良部島は・・・

沖永良部島の北北東60kmに位置する硫黄鳥島は、沖縄県島尻郡久米島町に属する火山島です。古くから硫黄の採掘を生業とする人々が暮らしていましたが、1903年以来2回の噴火が発生、その後住民は久米島へ移住し、現在は無人となっています。近年、13世紀後半における硫黄採掘の可能性も指摘され、当時の琉球側から大陸への貿易品・進貢品であった硫黄の唯一の産地「硫黄鳥島」が注目されています。この分野の研究をけん引されている神戸女子大学の山内晋次教授が令和6年1月に来島され、御指導をいただく機会に恵まりました。

（山内先生のお話）今回私が沖永良部島を訪れた目的は、私が近年抱いている「ある歴史の仮説」を証明する手がかりを得るためです。私はここしばらく鹿児島県薩摩硫黄島や沖縄県硫黄鳥島で採掘された硫黄が、中国大陸や朝鮮半島に交易品として輸出されていた歴史を研究しています。

さて、薩摩硫黄島や硫黄鳥島の硫黄は、中国や朝鮮でどのように利用されていたと思いますか。意外かもしれませんが、それは主に火薬の原料として使われていました。当時の火薬は「黒色火薬」と呼ばれるもので、硝石・硫黄・木炭粉が不可欠な原料とされていたのです。これまでの歴史研究では、硫黄鳥島で産出する硫黄は、14世紀後半に明王朝が誕生した頃から中国に輸出されるようになってきた、と考えられてきました。しかし私は、もうすこし古い時期から、たとえば13世紀後半頃には、沖永良部島などの島々を介して、すでに始まっていたのではないかと考えています。

このような私の仮説にとって、沖永良部島の「世の主」や「後蘭孫八」の伝承はとも興味深いものです。伝説的な有力者たちと硫黄流通とのかかわりの可能性を、今後さらに探っていきたいと思います。



内喜名から硫黄鳥島を望む

和泊町教育委員会事務局 電話：0997-92-0300

元気！わどまりクラブ通信！

冬季集中講座開催

冬休みに小学生向けの恒例イベント「冬季集中講座」を開講しました。本講座に合わせて、鹿児島本土でも指導実績のある講師をお招きし、「ムービングステップ教室」も開講しました。

令和6年度「元気！わどまりクラブ会員」の募集受付を3月21日(木)より開始いたします。クラブへ入会されると、クラブ内の各種教室やサークルに御参加いただけます。年度更新となりますので、更新をお忘れにならないように御注意ください。更新の際は、メンバーズカードを御持参ください！



詳しくは【元気！わどまりクラブ事務局 / 電話：0997-92-0300】までご連絡ください！



Library

「門出の季節」の本棚

卒業・進学・就職のシーズン。何かにチャレンジしたくなる時期でもあります。今回は未知への扉をひらいて新しい一步を踏み出そうとする皆さんへのエールとなる体験記をご紹介します。



『山中伸弥先生に、人生とiPS細胞について聞いてみた』

著：山中 伸弥

決して、エリートではなかった。「ジャマナカ」と馬鹿にされ、臨床医をあきらめた挫折からはじまった、僕の研究…と語るノーベル賞受賞の山中教授が、地道な研究内容とips細胞の発見、開発に至るまでの挑戦と失敗の数々を赤裸々に明かしています。読書家で知られる女優の芦田愛菜さんのおすすめ本として脚光を浴びました。やさしい語り口調で書かれていて親子で共有できる一冊です。



『はやぶさ2 最強ミッションの真実』

著：津田 雄一

はやぶさ2の映像や本は多くあるがプロジェクトの中心人物が語るこの本でしか知り得ない内容が、おすすめポイント。はやぶさ2 未知への挑戦が基礎科学のうえに成り立っていることが実感でき、勉強の大切さを教えてくれる、制約がある組織でいかに最強ミッションを成し遂げたのか！新社会人にもおすすめの1冊です。



『くもをさがす』

著：西 加奈子

ベストセラー作家である著者自身のカナダ8ヶ月間のがん闘病記… 暗い内容かな？と思いきや、文化や医療体制の違いが作家ならではの視点で描かれ、英語が関西弁に置き換えられていて、軽快に読み進められます。半面、さまざまな著作の引用文が散りばめられており、本を読むことで恐怖と不安を克服しようとする奥深い著者の心境が刺さります。

新着本 / 一般書

『そもそも島に進化あり』 著者：川上 和人
『ミライの源氏物語』 著者：山崎 ナオコーラ
『私はスカーレット I・II・iii・iv』 著者：林 真理子
『今日でなくてもいい』 著者：佐野 洋子
『発言する女性として生きる』 著者：チョン・ソヨン
『もぬけの考察』 著者：村雲 菜月
『わたしの香港』 著者：カレン・チャン
『ぼくらの戦争なんだぜ』 著者：高梁 源一郎

あたらしくはいったほん / じどうしょ

『しばしわんこの和のこころ』 かいたひと：川浦 良枝
『このままじゃ学校にいけません』 かいたひと：エリザベス・バーグランド
『えほんのしゃくはなにたろう？』 かいたひと：おおの こうへい
寄贈書
『呪術廻戦』 寄贈者：大谷 有里
『続 窓ぎわのトットちゃん』 寄贈者：和田 百合江
『BLEACH 1～74 巻』 寄贈者：大谷 有里

※この他にもたくさん配架しています。

和泊町立図書館

TEL:92-3033/FAX:92-0773



[休館日] 毎週月曜日・祝日・整理休館日 [開館時間] 午前9時30分～午後6時

- 図書館を御利用の際は・本を入れるバッグの持参に御協力ください。
- 御返却の際は本の状態と忘れ物(しおり等)の確認をお願い致します。休館日の返却は、入口横のポストへお願い致します(紙芝居以外)。

方言

をうがみやぶら 第8回

Q しまむにのイントネーションの特徴は？

教科書『ゼロから学べる島むに読本』から、しまむにの珍しい特徴を一つ紹介します。標準語をはじめとした多くの言語は「はい・いいえ」で答える疑問文を、しまむには「上昇調のイントネーション」で発音します。標準語で「おなかすいた？」と尋ねるときは、最後の「た」で急に音が高くなって終わりますね。一方しまむには、「はい・いいえ」で答える疑問文は「下降調のイントネーション」で発音するという特徴を持っています。

で表すことができるので、発音される時間に沿って変化するこの周波数を使ってグラフを描くことができます。前述した教科書の10ページにも、普通の文「ありわ ひぶしどー」(あれは煙だ)と、疑問文「ありわ ひぶしなー？」(あれは煙か)のイントネーションを目で見られるようにした図が載っています。普通の文は周波数が変わらずグラフはまっすぐなのですが、疑問文は50Hzくらい下降するのでよく見えますよ。町立図書館にも置いてありますので、ぜひ「発音を目で見る」体験を試してみてください。

国立国語研究所 山田真寛

松っちゃんのお電気ですか!?



松下です。今回は太陽光業界の話、主に電力コストに焦点を当ててお話ししたいと思います。私が太陽光関係の職に就いた2014年当時、固定価格買取制度(FIT)の買取単価は kWh あたり産業用32円、住宅用37円と相当高い水準で、FITへの世間の関心も高まりつつある、再エネ関係の環境が大変活気づいた状況でした。しかし、脱炭素というよりは投資目的の方が多かった印象が正直なところ。その中、各太陽光パネルメーカーも価格競争にさらされ、性能向上しながらも価格は低下していきました。2024年になり、買取単価は産業用で約10円、住宅用約16円と発表されました。この単価は資源エネルギー庁の調達価格等算定委員会が設備の市場価格を基に毎年設定しています。現在の太陽光発電の電力コストと言い換えていかもかもしれません。ここで私達が購入している電力単価に目を向けると、メニューにもよりますが kWh あたり産業用は12~20円、住宅用は18~26円程と、太陽光発電コストの方が安くなっているグリッドパリティと呼ばれる状態に達しており、かつての投資目的から自家消費目的への転換が起きています。同時に世界的な脱炭素の取組、エネルギー価格の高騰が重なり、現在自家消費型太陽光の機運が更に高まっているところです。

はなしゃぬわらび



たすき 町田 結絆くん (2歳)

いち 町田 一心ちゃん (1歳)

車が大好きな結絆くんと食べることが大好きな一心ちゃん！晴れた日は二人仲良くお散歩を楽しみます。

戸籍の窓

町の人口

※ 2月1日現在()は前月比
※ 外国人を含む

総人口: 6,151人(+1) 世帯数: 3,289戸(+8)

男性: 3,082人(+4) 女性: 3,069人(-3)

おくやみ

月 / 日	故人	歳	住所
12/23	松田 純矩	86	手々知名
1/1	喜多 芳雄	79	古里
1/4	玉野 平一郎	92	玉城
1/11	石原 兼	92	上手々知名
1/12	平 隆輝	81	手々知名
1/17	村山 敦子	95	瀬名

香典返し

寄付者	故人	続柄	住所
沖野 實	沖野 喜美枝	妻	手々知名
亘 孝幸	亘 咲綾	子	仁志
平 照子	平 隆輝	夫	手々知名
村山 哲也	村山 敦子	母	瀬名

2023年12月1日から2024年1月31日までのお届けのうち、掲載依頼のあった届けのみを掲載しています。(敬称略)

地域おこし協力隊日記

和泊町地域おこし協力隊に着任し、あつという間に9ヶ月が経ちました。町民体育大会や農業祭などこれまで経験したことのないようなイベントにたくさん参加させていただきました。

私の活動内容を簡単に説明させていざと、総合型地域スポーツクラブ「元気！わどまリクラブ」の法人化に向けた書類作成やクラブホームページ制作、イベント企画、イベントポスター制作などを主に行なっています。

総合型地域スポーツクラブはスポーツだけでなく、文化活動プログラムもあるとより魅力的なクラブになるそうです。元気！わどまリクラブには文化部門がなく、新設するために構想を練り、ついにもものづくりクラブとして1月に初めてのワークショップを行いました。伐採されてしまうような蔓や木

の実を使ったクリスマスリースづくりです。なんと40名もの参加者が集まり、驚きと喜びでいっぱいでした。移住してきてすぐから、伐採されていく木や草花を見て、今まではこれ売っていたのにと驚くことが多い、もったいない精神からの発想でした。これからも、ものづくりワークショップを開催していく予定です。

地域の資源を活かし、参加者

が楽しむだけでなく、地域への新たな魅力を発見できるような企画を考え、地域振興に貢献していければと思っています。

アドミニストレーター

西谷 麻巳



ものづくり
ワークショップ
動画

薪で採れる蔓や木の葉を使用した
ナチュラルでおしゃれなクリスマスリースを作ろう！
初心者でも楽しく簡単に作れます。

workshop
Christmas wreath

12/3 sun 10:00-
12/3 sun 13:00-
12/3 sun 15:00-

参加費/1つにつき500円
場所/和泊町中央公民館

一人でも親子やグループでも参加OK！
※参加費は別途お見積りいたします



送料・梱包費も承ります。
まずはご連絡ください



造花・ラッピング・オーナメント等、使いたい物があれば持ち込みOK

お申込み 0997-92-0300 (平日) 09:00-18:00
sns @genki.wadomariclub

元気！わどまリクラブ

令和5年分

確定申告

の受付

営業・農業所得、譲渡所得等のある方、贈与税・消費税の申告が必要な方は、下記日程で申告を行ってください。

日時	2月27日(火) 午前9時～午後4時
	2月28日(水) 午前9時～午前12時
場所	和泊町やすらぎ館

- 確定申告の受付は税務課窓口及び字公民館では行っておりません。必要書類を準備し、必ず上記期間内に確定申告会場にお越しください。
- スマホとマイナンバーカードを利用して御自宅から申告できるe-Taxは便利です。ぜひ御利用ください。不明な点は大島税務署にお問い合わせください。

大島税務署 / TEL : 0997-52-4321 ※自動音声案内



マチイロ

マチを好きになるアプリ
「マチイロ」をダウンロード
して、広報誌「わどまり」を
スマホでも読んでみよう！



App Store
からダウンロード



Google Play
で手に入れよう